

# 札幌社保協 FAXニュース

2007年 11月19日(月)  
 社保協事務局 発行  
 Tel.823-0867 Fax821-3701  
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp  
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

11月の国保・  
 介護110番は11  
 月29日(木)  
 です。

## 11/22(木) 道広域連合議会・傍聴 広域連合議員向けアピール行動

参加しよう!



11/22の道広域連合議会では、「広域計画」や保険料などの条例が決められる予定です。広域連合が制度の中止・撤廃を決めることはできなくても、国への意見を上げること、道などへ財政負担を要求することはできます。

北海道の保険料は右の表のように現在分かっている都府県で見ると「トップクラス」の高い保険料です。広域連合議員へ「高齢者が生活できる保険料に！」などのアピールをしましょう!!

県名	1人あたり保険料年額	
	年金79万円	年金208万円
北海道	12,900	96,100
岩手県	12,000	82,400
東京都	11,300	73,800
大阪府	14,200	95,100
岡山県	13,000	86,800
沖縄県	14,500	96,800

現在発表されているもの-広域連合調べ

各地で大小の「後期高齢者医療制度」の学習会が無数に開かれています。写真は11/14中央区の高齢者サロンでの学習会の様子。(中央区在宅総合センター・なごみの家で)

★アピール行動 9:00~10:00 国保会館前(中央区南1条西14丁目)  
 ノボリ・プラカード(プラスター)、横断幕を持参してください。

★議会傍聴・陳情趣旨説明応援 10:00~

議会は10時~国保会館5階で行なわれます(終了時間は夕方)。冒頭に、道社保協や勤医協北区・石狩友の会が出した改善要求の陳情が審議されます。満足な討論もなしで否決などされないように、たくさん傍聴に行きましょう。

## 朝夕の保育園の実態を見てください! 保育料値上げ、保育園土地の有償化-とんでもない

札幌保育連・保育労組の子ども未来局との対市交渉が11/16に行なわれ、保育士・父母ら180人が参加しました。

09年度からの保育料引き上げ、待機児童対策、公立保育園の廃園、保育園が借りている市有地の有償化、アレルギー補助、保育所職員・保育条件改善などについて、保育現場や父母の切実な声が次々と表明されました。

120%もの超過入所では保育士も子どもも大変で、保育が守られないという実態が出され、「市が一番大変な朝夕の保育園を見に来てほしい」という声も出ました。

認可保育園にする際、市有地を借りて建てた保育園がたくさんありますが、無償貸与ではなくし有償化するという市の方針に批判が相次ぎました。「これ以上の負担は園の存続も危うくなる」という声に、市は一方向的に強行はしないと答えました。



「市は保育をさんざん民間に任せきりにして、いまさら貸している市有地を有料にするとは何事か!」と怒りの発言